



かけはし

五條小学校通信(3月号)

元気に登校！笑顔で下校！



「夢」を膨らませる月・新たな一歩を！



新型コロナウイルスの感染予防対策のために、3月3日より学校休校となってしまいましたが、24日には子ども達が元気な顔を見せてくれて嬉しかったです。

さて、三月は「弥生（やよい）」とも呼ばれます。弥生（やよい）という言葉の由来は、「草木がいよいよ生い茂る月」という意味の「木草（きくさ）弥（い）や生（お）ひ茂る月（づき）」が詰まって「やよい」になったという説が有力だそうです。旧暦では、桜が咲く頃です。桜は「夢見草」ともいわれ、そこから三月は「夢見月」とも言われます。子どもたちは、それぞれの学年で頑張ってきました。この一年を振り返り、四月からの新しいスタートに向けて、希望と期待に胸を膨らませている子どもたちにぴったりの表現です。



学校では、19日に六年生の卒業式があり、卒業生26名が五條小学校から羽ばたいていきました。一年生から五年生にとっては、4月の進級に向けて心の準備を進める大切な時期となります。

保護者の皆様には、お子様が新たな夢を抱くことができるように、是非この時期に、お子さんと「夢」について語り合ってください。「夢」を語る子どもたちのまっすぐな目線の先を一緒に見てあげてください。そして、「夢」をかなえるための「努力」の大切さや尊さについても伝えてあげてください。

「この一年間のご支援に感謝致します！！」



今年度、それぞれの学年では、子ども達の確かな力を高めるための取組を、保護者の皆様や地域ボランティアの支援を受けながら計画的に進めてきました。その活動の様子等については、学年だよりやブログを通じて発信させていただきましたが、子どもも達はこの一年で大きく成長しました。コロナウイルス対策の休校措置となっていたため、久しぶりに、子ども達の登校を見守りボランティアの方々と一緒に出迎えました。みんな元気に登校する姿に少し安心しました。修了式は校内放送で行い、自信を持って次の学年に進めるように準備をするように話をしました。休みが続きますが、明日からは春休みです。気持ちを切り替えて、新しい学年に向けての準備を進めてもらいたいです。次年度の新たな目標をもって、4月6日(木)に元気に登校してくれることを楽しみにしています。

この一年間、保護者や地域ボランティアの皆様には、多大なご支援ご協力いただき、本当にありがとうございました。

お知らせ

休校期間中の補習については、新年度に入って進めるとともに、8月末(8/25~末日)の5日間を登校日とする予定となっています。



3月19日(木)に行われた卒業式の一場面